

Mood Pan

MN-10

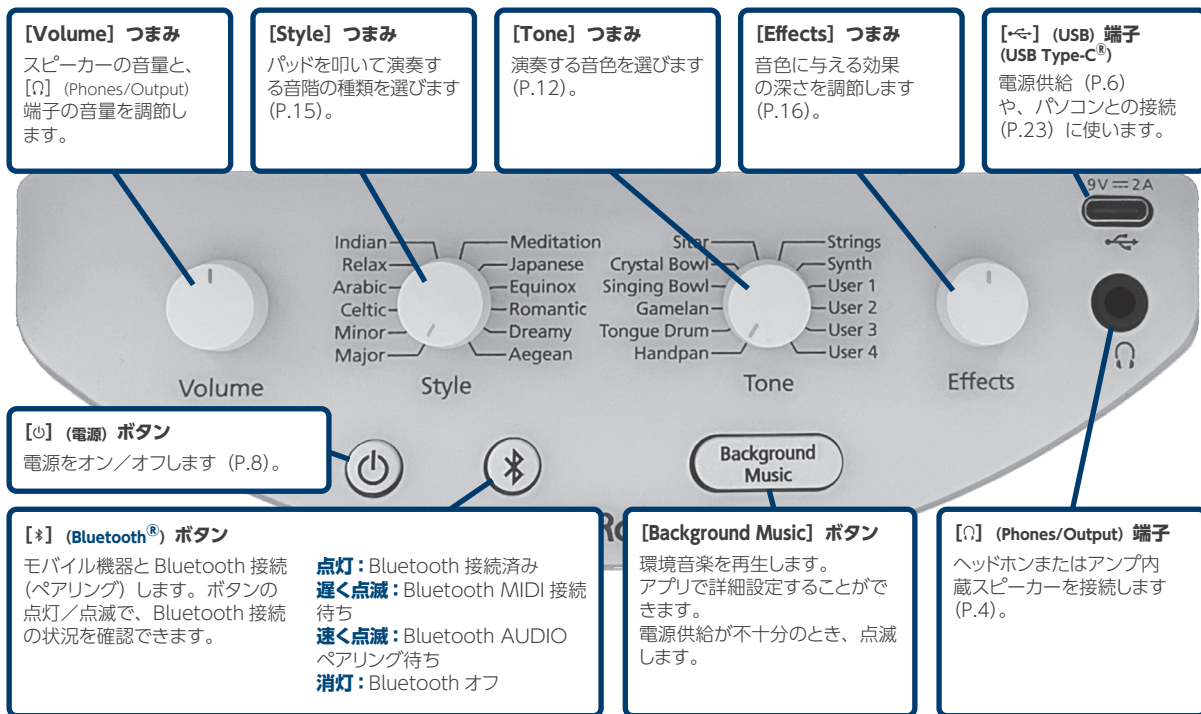
取扱説明書



本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」(P.25)と「使用上のご注意」(P.29)をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

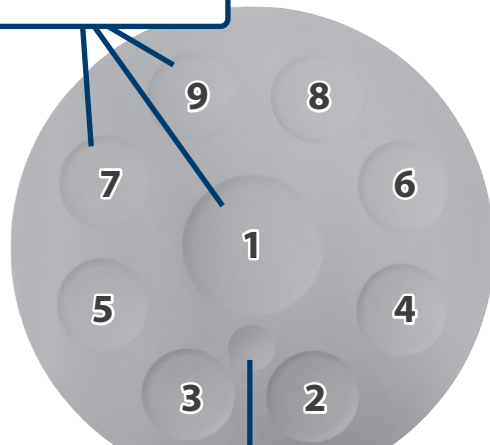
© 2025 Roland Corporation

各部の名称とはたらき



演奏パッド

1～9の順で音階が上がっていきます。



スペシャル・パッド

このパッドを押したり、押しながらか演奏パッドを演奏したりすると、さまざまな効果が得られます。

- ※ 音色で「Sitar」を選んだときは、共鳴弦を弾いた音を鳴らすことができます。
- ※ 音色で「User4 Tuning Fork」を選んだときは、音叉（おんさ）の音を鳴らすことができます。

内蔵スピーカー

この位置にスピーカーが内蔵されています。



電池ボックス

Mood Pan を電池で使用するときは、ニッケル水素電池（単3形）またはアルカリ電池（単3形）を6本入れてください（P.5）。

- ※ マンガン電池は使用できません。

周辺機器を接続する

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

[🎧] (Phones/Output) 端子

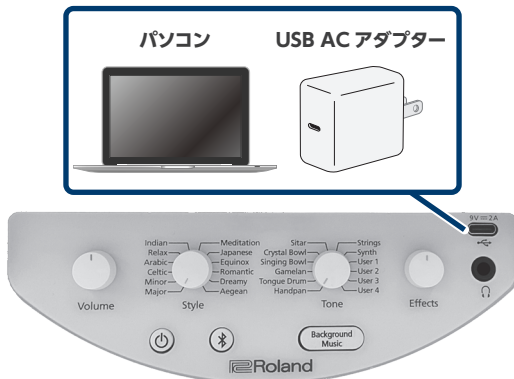
ヘッドホンまたはアンプ内蔵スピーカーを接続します。



[🔌] (USB) 端子

内蔵スピーカーを使用する場合

18W 以上 (USB Type-C® 端子、9V 〰️ /2A 以上) を供給できる USB AC アダプターを接続します。または、パソコンと接続します。



電源について

本機は、電池または [•←] (USB) 端子から電源供給して使用することができます。

電池を使う

- ※ 電池は、ニッケル水素電池（単 3 形）× 6 本、またはアルカリ電池（単 3 形）× 6 本をお使いください。
- ※ 電池を入れる／取り出すときは、本機の電源を切り、他の機器との接続をはずしてください。
- ※ 本機を裏返すときは、破損を防ぐためボタンやつまみなどを保護してください。また、落下や転倒を引き起こさないよう取り扱いに注意してください。

1. 本体底面の電池ケースの蓋をはずします。

2. 電池ケース内に表記してある図を確認して、向きを間違えないように電池を入れます。



3. 電池を入れたら、確実に蓋を閉めます。

- ※ 連続使用時の電池の寿命（使用状態によって異なります）
ニッケル水素電池：約 5 時間（容量 1,900mAh 使用時）
アルカリ乾電池：約 4 時間
- ※ 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。「安全上のご注意」(P.25)「使用上のご注意」(P.29) に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。
- ※ 電池が消耗してきたら、電源ボタンが点滅します。早めに電池を交換してください。
- ※ 電池が消耗してきたら、音量が下がる場合があります。
- ※ 電池が消耗してなくなると、[⏻]（電源）ボタン、[*]（Bluetooth®）ボタン、[Background Music] ボタンが数回点滅して、電源が切れます。



電源について

[🔌] (USB) 端子から電源供給する

市販の USB 電源で動作させることができます。
USB 電源には、以下のようなものが使用できます。

内蔵スピーカーを使用する場合

- USB AC アダプター 18W 以上 (9V 〰 / 2A 以上)
 - ※ スマートフォンなどに付属している USB AC アダプター (USB Type-C® 端子) が使える場合があります。
- USB バス電源 (パソコンなど)
- モバイル・バッテリー

注意

USB AC アダプター、パソコン、モバイル・バッテリーによっては動作しないものがあります。

接続した USB AC アダプターが 9V/2A 未満のとき

本体に電池が入っていない場合 または電池が消耗している場合

[Background Music] ボタンが点滅し続けます。

※ Background Music 再生中は、ボタン点滅の点灯時間が長くなります。



電源が不足しているため、スピーカーから、音が出ません。

本体に電池が入っている場合

[Background Music] ボタンが数回点滅したあと、電池電源で起動します。

USB 端子から電源供給するとき

内蔵スピーカーを使用する場合

USB Type-C® - USB Type-C® ケーブルをお使いください



USB Type-C® - USB A ケーブルは使えません



電源を入れる／切る

電源を入れる

1. 本体にヘッドホン（別売）、またはアンプ内蔵スピーカー（別売）を接続します。

※ アンプ内蔵スピーカーを接続した場合は、アンプ内蔵スピーカーの音量を最小にします。

2. [⏻]（電源）ボタンを押します。

[⏻]（電源）ボタンが点灯し、本体の電源が入ります。

[Background Music] ボタンが点滅したときは 内蔵スピーカーを使用する場合

[🔌]（USB）端子へ供給する電源が不足しています。
18W 以上で電源を供給してください（P.6）。

3. アンプ内蔵スピーカーを接続した場合は、アンプ内蔵スピーカーの電源を入れ、音量を調節します。

4. [Volume] つまみで音量を調節します。

電源を切る

1. [⏻]（電源）ボタンを長押しします。

[⏻]（電源）ボタンが消灯し、本体の電源が切れます。

オート・パワー・オフ機能について

※ 本機は、演奏、再生や操作をやめてから一定時間経過すると自動的に電源が切れます（Auto Power Off 機能）。



電池の持ちをよくしたり、省電力にしたりするために、Auto Power Off 機能を設定することができます（アプリ「Mood Pan Plus」）。

自動的に切れた電源を再び入れるときは、本機の電源を入れ直してください。

※ Bluetooth 接続を実行しているときは、オート・パワー・オフ機能が無効になります。

演奏する

9つの演奏パッドを手で叩いて演奏します。

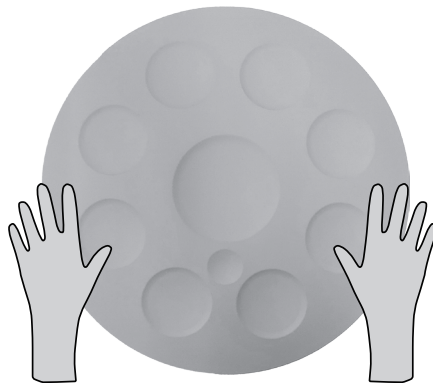
※ 手以外のもの（ドラム・スティック、マレットなど）で叩かないでください。故障の原因になります。

- 真ん中の演奏パッドが一番低い音が鳴ります。1～9の順で音階が上がっていきます。



- 演奏パッドを叩かないで、ゆっくり押し込むことで、Strings、Synth の音を鳴らすことができます。また、演奏パッドを押し込むことで、Sitar のベンド奏法（音程が高くなる）ができます。

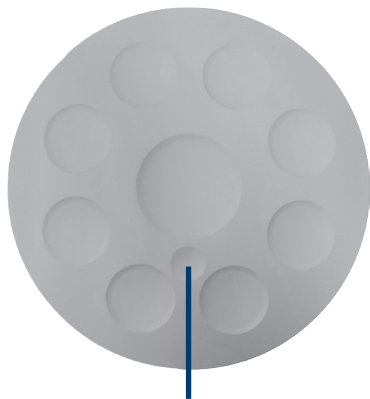
- 本体の両端付近を叩くと、独特の音を鳴らすことができます。たとえば、演奏でリズム感を出すときに使います。演奏パッドと本体の両端付近を同時に叩いて、演奏することはできません。



スペシャル・パッド

このパッドを押したり、押しながら演奏パッドを演奏したりすると、さまざまな効果が得られます。

→ 「音色（トーン）を選ぶ」(P.12)



スペシャル・パッド

ミュートする（音の余韻を消す）

パッドを叩かず、軽く押すことで、音の余韻を止めることができます。

以下の音色がミュートできます。その他の音色はミュートできません。

※ アプリ「Mood Pan Plus」で、設定できる音色の中には、ミュートできる音色もあります。

- Handpan
- Tongue Drum
- Singing Bowl
- Crystal Bowl
- User 4 Tuning Fork

パッドの感度を調節する

演奏するときの叩く強さは個人によって違います。パッドを叩く強さに応じた反応になるように、感度を調節します。

1. [Background Music] ボタンを押しながら [Effects] つまみを回します。

叩く強さ	説明
強い	[Effects] つまみを左に回して、感度を下げます。
弱い	[Effects] つまみを右に回して、感度を上げます。

※ 本体の両端付近を叩く強さに応じた反応は、アプリ「Mood Pan Plus」で、SIDE SENSITIVITY を調節します。

音色 (トーン) を選ぶ

1. [Tone] つまみで、音色を選びます。

トーン名	説明
Handpan	2000 年代初頭に、スイスで開発された金属打楽器です。 • スペシャル・パッドを押しながら演奏パッドを演奏すると、オーバー・トーン (倍音) が鳴ります。 • 本体の両端付近を叩くと、Handpan の縁を叩いた音が鳴ります。
Tongue Drum	スリットが入った金属打楽器です。 • 本体の両端付近を叩くと、スウィング奏法 (ドラムの中にパチの玉を入れて振る音を出す) ができます。一度叩くとスウィング奏法の音が鳴り続け、もう一度叩くとストップします。
Gamelan	インドネシアの民族音楽、メロディーを奏でることができる打楽器です。メロディー音階は、高音部ブマデ (Pemade)、ジュブラ (Jublag) と、低音部ジェゴガン (Jegogan) に分かれています。中央のパッド 1 を叩くと、ゴング (Gong) が鳴ります。 • 本体の両端付近を叩くと、フンダン (Kendang) の音が鳴ります。

トーン名	説明
Singing Bowl	チベットやネパールなどで古くから神聖な儀式に使用されてきた楽器です。 • スペシャル・パッドを押しながら演奏パッドをゆっくり押し込むと、共鳴音を鳴らすことができます。押し込む深さによって、共鳴音に含まれるパチをこする音の音量を変化させることができます。 • 本体の両端付近を叩くと、ティンシャ (Tingsha) の音が鳴ります。 ※ 音程がないため、[Style] つまみで音階を変えても、アプリで基準周波数を変えても変化しません。
Crystal Bowl	水晶でできた円筒形の楽器です。 • スペシャル・パッドを押しながら演奏パッドをゆっくり押し込むと、共鳴音を鳴らすことができます。押し込む深さによって、共鳴音に含まれるパチをこする音の音量を変化させることができます。 • 本体の両端付近を叩くと、ティンシャ (Tingsha) の音が鳴ります。

音色（トーン）を選ぶ

トーン名	説明
Sitar	インドの民族弦楽器です。 - 演奏パッドを押し込むと、ベンド奏法（音程が高くなる）ができます。 - スペシャル・パッドを押すと、共鳴弦を弾いた音が鳴ります。 - 本体の両端付近を叩くと、タブラ（Tabla）の音が鳴ります。
Strings	弦楽器の音色です。
Synth	柔らかいシンセサイザー音色の持続音です。 - 演奏しながらスペシャル・パッドを押すことで、シンセサイザーのフィルターをコントロールして、音色が暗くなったり明るくなったりします。 - 本体の両端付近を叩くと、ティンシャ（Tingsha）の音が鳴ります。
User1	工場出荷時は音色ファンタジア（Fantasia）が割り当てられています。 - アプリ「Mood Pan Plus」で、他の音色に設定することができます。 - 演奏しながらスペシャル・パッドを押すことで、シンセサイザーのフィルターをコントロールして、音色が暗くなったり明るくなったりします。 - 本体の両端付近を叩くと、ティンシャ（Tingsha）の音が鳴ります。

トーン名	説明
User2	工場出荷時はオーストラリアの民族楽器ディジュリドゥ（Didgeridoo）が割り当てられています。 演奏パッドを 1 回叩くとフレーズが繰り返し鳴り続け、もう 1 回同じ演奏パッドを叩くとフレーズが止まります。 演奏パッドを叩いてフレーズが鳴り続けている間に、別の演奏パッドを叩くと、現在鳴っている演奏パッドのフレーズが止まり、別の演奏パッドのフレーズに切り替わります。 - パッド 1 = フレーズ 1、BPM 130 - パッド 2 = フレーズ 2、BPM 130 - パッド 3 = フレーズ 3、BPM 130 - パッド 4 = フレーズ 1、BPM 110 - パッド 5 = フレーズ 1、BPM 90 - パッド 6 = フレーズ 2、BPM 110 - パッド 7 = フレーズ 2、BPM 90 - パッド 8 = フレーズ 3、BPM 110 - パッド 9 = フレーズ 3、BPM 90 ※ 【Style】 つまみで、ディジュリドゥ（Didgeridoo）の音程（C～B）を調節します。A[♯] が、一番低い音程になります。 - アプリ「Mood Pan Plus」で、他の音色に設定することができます。 - 本体の両端付近を叩くと、クラップスティック（Clapstick）の音が鳴ります。

音色（トーン）を選ぶ

トーン名	説明
User3	工場出荷時は、イランの打弦楽器 Santur が割り当てられています。 • アプリ「Mood Pan Plus」で、他の音色に設定することができます。 • スペシャル・パッドを押しながら演奏パッドを演奏すると、トレモロ演奏ができます。 • 本体の両端付近を叩くと、トンバク（Tombak）の音が鳴ります。
User4	工場出荷時は音叉（Tuning Fork）が割り当てられています。 • パッド 1 = 174Hz • パッド 2 = 285Hz • パッド 3 = 396Hz • パッド 4 = 417Hz • パッド 5 = 528Hz • パッド 6 = 639Hz • パッド 7 = 741Hz • パッド 8 = 852Hz • パッド 9 = 963Hz • スペシャル・パッドを押す = 4069Hz ※ 上記周波数は、[Style] つまみで音階を変えても、アプリで基準周波数を変えても変化しません。 ※ 倍音成分を含むため、書かれている周波数より高く聞こえる場合があります。 • アプリ「Mood Pan Plus」で、他の音色に設定することができます。

スタイルを選ぶ

演奏するスタイル（音階）を選びます。

スタイルによって、音の雰囲気が変わります。

スタイル名 (ハンドパンで一般に呼ばれている音階名称)	説明／ PAD1 ～ 9 音階
Major (Sabye)	高揚するメジャー音階です。 D3、G3、A3、B3、C [#] 4、D4、E4、F [#] 4、A4
Minor (Kurd)	神秘的なマイナー音階です。 D3、A3、B ^b 3、C4、D4、E4、F4、G4、A4
Celtic (Celtic)	ケルトスケールに近い音階です。 D3、A3、C4、D4、E4、F4、G4、A4、C5
Arabic (Hijaz)	中近東の音階です。 C [#] 3、G [#] 3、A3、B3、C [#] 4、D4、F4、F [#] 4、G [#] 4
Relax (YshaSavita)	リラックスしたり瞑想（めいそう）したりするのに最適な音階です。 C [#] 3、G [#] 3、C4、C [#] 4、D [#] 4、F4、F [#] 4、G [#] 4、C [#] 5
Indian (Raga Dsh)	インドの音階です。 C [#] 3、G [#] 3、B3、C [#] 4、F4、F [#] 4、G [#] 4、B4、C [#] 5
Meditation (Pygmy)	瞑想（めいそう）的な音階です。 D3、G3、A3、B ^b 3、D4、F4、G4、A4、B ^b 4
Japanese (Akebono)	伝統的な日本音楽スケールです。 G3、C4、D4、E ^b 4、G4、A ^b 4、C5、D5、E ^b 5

スタイル名 (ハンドパンで一般に呼ばれている音階名称)	説明／ PAD1 ～ 9 音階
Equinox (Equinox)	情熱的なマイナースケールです。 E3、G3、B3、C4、D4、E4、F [#] 4、G4、B4
Romantic (La Sirena)	ロマンチックな雰囲気の音階です。 E3、G3、B3、C [#] 4、D4、E4、F [#] 4、G4、B4
Dreamy (Magic Voyage)	夢のようなハーモニクスを備えた音階です。 F3、A ^b 3、C4、E ^b 4、F4、G4、A ^b 4、C5、E ^b 5
Aegean (Aegean)	エーゲ海をイメージした音階です。 C3、E3、G3、B3、C4、E4、F [#] 4、G4、B4

※ User 音色の一部では、オクターブがシフトする場合があります。

音に効果を加える (エフェクト)

1. [Effects] つまみを回します。

右に回すほど、効果が深くかかります。左に回し切ると、効果はかかりません。

※ 工場出荷時は、リバーブ（音に残響を加える効果）が設定されています。

メモ

アプリ「Mood Pan Plus」を使うと、エフェクトの種類をリバーブ以外に変えることができます。

エフェクトの種類は、音色ごとに設定／保存することができます。

アプリ設定パラメーター

パラメーター	設定値
Effect Type	Auto Wah (オート・ワウ) フィルタを周期的に動かすことで、ワウ効果（音色が周期的に変化する効果）を得られます。
	Phaser (フェイザー) 原音に位相をずらした音を加えてうねらせませす。
	Ring Modulator (リング・モジュレーター) 入力信号に振幅変調（AM 変調）をかけることによりベルのような音を出すことができます。
	Delay (ディレイ) 入力された音を繰り返し再生して山びこ効果が得られます。
	Phonograph (フォノグラフ) レコード・プレーヤーでアナログ・レコード盤を鳴らしているような音を再現します。
	Pitch Shifter (ピッチ・シフター) 原音のピッチをずらします。
	Reverb (リバーブ) 残響効果が得られます。
	Auto Wah + Reverb (オート・ワウ+リバーブ)
	Phaser + Reverb (フェイザー+リバーブ)
	Ring Modulator + Reverb (リング・モジュレーター+リバーブ)
	Delay + Reverb (ディレイ+リバーブ)
	Phonograph + Reverb (フォノグラフ+リバーブ)
	Pitch Shifter + Reverb (ピッチ・シフター+リバーブ)

工場出荷時の設定に戻す（ファクトリー・リセット）

Mood Pan の設定を工場出荷時の状態に戻します。

1. [※] (Bluetooth) ボタンと [Background Music] ボタンを押しながら電源をオンにします。

[※] (Bluetooth) ボタンと [Background Music] ボタンが点滅するまで、押し続けます。

2. [※] (Bluetooth) ボタンと [Background Music] ボタンを同時に押します。

[※] (Bluetooth) ボタンと [Background Music] ボタンがしばらく高速に点滅したあと、電源が切れます。

3. Mood Pan の電源を入れ直します。

メモ

アプリを使う場合は、Bluetooth ペアリングの初期設定をする必要があります。

- 「アプリ [Mood Pan Plus] との接続ができない」
(P.21)

Bluetooth® 機能を使う

スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器（以降「スマートフォン」と呼びます）と連携して使うことができます。

- アプリ「Mood Pan Plus」を使えば、Mood Pan の詳細設定をしたり、アプリだけの音色を使ったりすることができます。
- スマートフォンで再生した自然環境音を、Mood Pan のスピーカーから鳴らすことができます。また、再生した自然環境音に合わせて演奏することができます。

アプリと連携して使う

アプリ「Mood Pan Plus」を使うため、スマートフォンと接続します。

1. アプリ「Mood Pan Plus」をスマートフォンにインストールします。

アプリは、iOS 製品をお持ちの場合は App Store から、Android 製品をお持ちの場合は Google Play からダウンロードできます。

ペアリング

はじめに Bluetooth 機能を使って、Mood Pan とスマートフォンを 1 対 1 で接続「ペアリング」をします。

1. スマートフォンを Mood Pan 周辺に置きます。
2. Mood Pan の [※] (Bluetooth) ボタンを長押しします。

[※] (Bluetooth) ボタンが速く点滅し、ペアリング開始状態になります。

※ [※] (Bluetooth) ボタンを短く押すと、Bluetooth 機能をオン／オフできます。

3. スマートフォンの設定で、Bluetooth スイッチをオンにします。



4. スマートフォンの Bluetooth デバイス画面に表示される「MN-10 AUDIO」をタップします。

Mood Pan とスマートフォンがペアリングされます。
スマートフォンの画面に以下のように表示されたら、接続完了です。

iOS 製品

「自分のデバイス」

→ 「MN-10 Audio 接続済み」

Android 製品

「ペアリングされた機器」

→ 「MN-10 Audio」

※ スマートフォンの機種によっては、再度「MN-10 Audio」をタップすると「オーディオ用に接続」と表示され、接続が完了するものがあります。

5. アプリ Mood Pan Plus を立ち上げます。

6. [Scan] ボタンをタップします。

7. 「MN-10 MIDI」が表示されたら、タップします。

8. 「Connected」と表示されたら、[Close] ボタンをタップします。

ペアリングの要求が表示された場合は、下記の操作でペアリングを許可してください。

iOS 製品

1. 「ペアリング」をタップします。

Android 製品

1. 「ペアに設定して接続」をタップします。

2. 「ペア設定する」をタップします。

※ Bluetooth 接続を解除する場合は、Mood Pan の [※] (Bluetooth) ボタンを押して消灯させるか、スマートフォンの設定で Bluetooth スイッチをオフにします。

[※] (Bluetooth) ボタン	説明
点灯	Bluetooth 接続済み
遅く点滅	Bluetooth MIDI 接続待ち
速く点滅	Bluetooth AUDIO ペアリング待ち
消灯	Bluetooth オフ

Bluetooth® 機能を使う

MN-10 MIDI	アプリ「Mood Pan Plus」で、設定を変えたり、音色をエディットするため、ペアリング／接続が必要になります。
MN-10 AUDIO	アプリ「Mood Pan Plus」で、ENVIRONMENT 再生するため、ペアリング／接続が必要になります。

アプリ「Mood Pan Plus」を使う

アプリ「Mood Pan Plus」を使うときは、以下の手順でアプリの取扱説明書を表示して、よく読んでからお使いください。

1. アプリを起動させ、画面の歯車マークをタップします。

Setting 画面が表示されます。

2. Setting 画面の「Manual」横の矢印をタップします。

アプリの取扱説明書が表示されます。

Bluetooth 接続できないときは？

Mood Pan とスマートフォンのペアリングがうまくいかないときは、以下をご確認ください。

スマートフォンの設定で Bluetooth スイッチが「オン」になっていますか？

スマートフォンの設定で Bluetooth スイッチを「オン」にしてください。

※「オン」になっていても接続されないときは、一度「オフ」にしてから再度「オン」にすると接続される場合があります。

アプリ「Mood Pan Plus」との接続ができない

スマートフォンの Bluetooth 接続を一度解除して、接続設定をやり直します。

ファクトリー・リセット後は、必ず以下の手順で設定してください。

1. Mood Pan 本体の Bluetooth 機能が「オン」になっているか確認します。

[※] (Bluetooth) ボタンが消灯している場合は、ボタンを押して点滅または点灯させます。

2. スマートフォンのすべてのアプリを終了します。

3. ペアリングされている場合はスマートフォンの設定で接続を解除し、Bluetooth スイッチをオフにします。

ペアリングの解除方法

1. モバイル機器画面の「接続済み」横にある「i」をタップして、「このデバイスの登録を解除」をタップします。



2. Bluetooth スイッチをオフにします。



4. スマートフォンの位置情報をオンにします。

5. 「ペアリング」(P.18) の手順 1 からやり直します。

メモ

内容を確認しても解決しないときは、ローランドのサポート・ページをご覧ください。

<https://www.roland.com/jp/support/>

パソコンと連携して使う (USB AUDIO/USB MIDI)

市販の USB ケーブルで本機とパソコンを接続すると、オーディオや MIDI の送受信ができます。

※ 充電専用の USB ケーブルは使用しないでください。
データ通信ができません。

メモ

ドライバーのインストールは不要です。

1. 本機に電池を入れます。
2. 電源をオンにします。
3. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

※ USB ケーブルは付属していません。USB2.0 Hi-Speed 対応の USB ケーブルをお使いください。

メモ

[Background Music] ボタンが点滅する場合は、パソコンの USB 端子が、本機に必要な USB バス・パワー (9V/2A 以上) を供給できないことを表示しています。電源が不足しているため、スピーカーから、音が出ません。

本機の MIDI 端子名と送受信チャンネル

項目	説明
MIDI 端子名	MN-10 MIDI
MIDI 送受信チャンネル	1ch、2ch (音色によって 2ch から も出力されることがあります)

パッド・コントローラーとして使う

パソコンと USB 接続しているときは、パッド・コントローラーとして使うことができます。

1. [Tone] つまみを回して、[Gamelan] を選びます。

「Gamelan」を選べると、MIDI ノート・メッセージのみが出力されます。アフタータッチ、ピッチ・ベンドなど、パッド・コントローラーとして不要な MIDI 情報は、出力されません。

メモ

音色 (トーン) に「Gamelan」を選んだ場合、中央のパッド 1 は [Style] つまみの設定にかかわらず常にノート・ナンバー 47 に固定されます。

主な仕様

パッド	90mm (3.54 インチ) × 1 60mm (2.36 インチ) × 8 30mm (1.18 インチ) × 1 プレッシャー・センサ付き
音色数	12 + 追加音色 (アプリ Mood Pan Plus で選択可能)
エフェクト (13種類)	Auto Wah (オート・ワウ) Phaser (フェイザー) Ring Modulator (リング・モジュレーター) Delay (ディレイ) Phonograph (フォノグラフ) Pitch Shifter (ピッチ・シフター) Reverb (リバーブ) Auto Wah + Reverb (オート・ワウ+リバーブ) Phaser + Reverb (フェイザー+リバーブ) Ring Modulator + Reverb (リング・モジュレーター+リバーブ) Delay + Reverb (ディレイ+リバーブ) Phonograph + Reverb (フォノグラフ+リバーブ) Pitch Shifter + Reverb (ピッチ・シフター+リバーブ)
コントローラー	ボリューム、スタイル、トーン、エフェクト
Bluetooth	標準規格 Ver4.2 対応プロファイル: A2DP (オーディオ)、GATT (MIDI over Bluetooth Low Energy) 対応コーデック: SBC (SCMS-T 方式によるコンテンツ保護に対応)

接続端子	PHONES/OUTPUT 端子 : ステレオ・ミニ・タイプ [C] (USB) 端子 : USB Type-C® (オーディオ、MIDI 対応)
スピーカー・アンプ 出力	1.2W × 2 (8 Ω) 2.1W × 1 (4 Ω)
スピーカー	(3.5 × 8cm) × 2 10cm × 1
電源	USB バス電源 (USB Type-C® 端子、9V  /2A 以上) ニッケル水素電池 (単 3 形、市販品) × 6 アルカリ電池 (単 3 形、市販品) × 6
消費電流 (使用状態によって異なります)	約 400mA
連続使用時の 電池の寿命 (使用状態によって異なります)	ニッケル水素電池 : 約 5 時間 (容量 1,900mAh 使用時) アルカリ乾電池 : 約 4 時間
外形寸法	316 (直径) × 94 (高さ) mm
質量 (電池含む)	2.4kg
付属品	取扱説明書、アルカリ電池 (単 3 形) × 6、 保証書

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

⚠ 警告と ⚠ 注意の意味について

 警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。
 注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表しています。

図記号の例

	▲ は、注意（危険、警告を含む）を表しています。 具体的な注意内容は、▲ の中に描かれています。 左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	○ は、禁止（してはいけないこと）を表しています。 具体的な禁止内容は、○ の中に描かれています。 左図の場合は、「分解禁止」を表しています。
	● は、強制（必ずすること）を表しています。 具体的な強制内容は、● の中に描かれています。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

----- 以下の指示を必ず守ってください -----

安全上のご注意

警告

オート・パワー・オフ機能について

本機は、演奏や操作をやめてから一定時間経過すると自動的に電源が切れます（オート・パワー・オフ機能）。自動的に電源が切れないようにするには、オート・パワー・オフ機能を解除してください（アプリ「Mood Pan Plus」）。



分解や改造をしない

取扱説明書に書かれていないことはしないでください。故障の原因になります。



個人で修理や部品交換はしない

必ずお買い上げ店または当社サポート窓口にご相談してください。



警告

次のような場所で使用や保管はしない

- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
- 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
- 湯気や油煙が当たる場所
- 塩害の恐れがある場所
- 雨に濡れる場所
- ほこりや砂ぼこりの多い場所
- 振動や揺れの多い場所
- 風通しの悪い場所



不安定な場所に設置しない

転倒や落下によって、けがをする恐れがあります。



警告

大音量で長時間使用しない

大音量で長時間使用すると、難聴になる恐れがあります。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。



異物や液体を入れない、液体の入った容器を置かない

本機に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。また、この機器の上に液体の入った容器（花びんなど）を置かないでください。ショートや誤動作など、故障の原因となることがあります。



 警告**異常や故障が生じたときは電源を切る**

次のような場合は、直ちに電源を切って、お買い上げ店または当社サポート窓口に修理を依頼してください。

- 煙が出たり、異臭がしたりしたとき
- 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
- 機器が（雨などで）濡れたとき
- 機器に異常や故障が生じたとき

お子様がけがをしないように注意する

お子様のいる場所で使用する場合やお子様が使用する場合、必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。

落としたり、強い衝撃を与えたりしない

破損や故障の原因になります。

 **警告****電池の取り扱いに注意する**

間違った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などの危険があります。次のことに注意してください。

- 加熱、分解したり、または火や水の中に入れたりしないでください。
- 日光、炎、または同様の過度の熱にさらさないでください。
- 充電電池／充電器は、必ず電池メーカーで指定された充電電池と充電器の組み合わせでお使いください。充電電池／充電器に付属の注意事項を必ず最後まで読み、注意事項を守って正しくお使いください。

 **注意****電源コードやケーブルは煩雑にならないように配線する**

足に引っかけると、本機の落下や転倒などにより、けがの原因になることがあります。

**上に乗ったり、重いものを置いたりしない**

転倒や落下によって、けがをする恐れがあります。

**移動するときはすべての接続をはずす**

ケーブルを接続したまま移動すると、破損や故障の原因になります。



安全上のご注意

注意

電池を取り扱うときの注意

電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりします。次のことに注意してください。

- 電池の+と-を間違えないように、指示どおり入れてください。
- 新しい電池と一度使用した電池や、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池を、金属性のボールペン、ネックレス、ヘアピンなどと一緒に携帯したり、保管したりしないでください。
- 使用済みの電池を捨てるときは、各地域のゴミ分別収集のしかたに従ってください。



注意

液漏れした電池の取り扱いに注意する

電池の液が漏れたときは、次のことに注意してください。

- 液は素手で触らないでください。
- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずにきれいな水でよく洗い流したあと、直ちに医師に相談してください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚にやけどや炎症を起こす恐れがあります。きれいな水でよく洗い流したあと、直ちに医師に相談してください。
- 柔らかい布で電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。



使用上のご注意

電池について

- 電池を入れる／取り出すときは、本機の電源を切り、他の機器との接続をはずしてください。
- 電池の消耗が著しいと音が歪みやすくなったり、大音量時に音が途切れたりすることがありますが故障ではありません。このようなときは電池を交換するか、USB ACアダプターを使用してください。
- 電池で使用する場合はアルカリ電池、ニッケル水素電池を使用してください。

設置について

- 本機の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器があると、ハム（うなり）を誘導することがあります。この場合は、本機との間隔や方向を変えてください。
- 本機をテレビやラジオの近くで動作させると、テレビ画面に色ムラが出たりラジオから雑音が出たりすることがあります。この場合は、本機を遠ざけて使用してください。

- 本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、無線機器を本機から遠ざけるか、電源を切ってください。
- 極端に温湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴が付く（結露する）ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になります。数時間放置して、結露がなくなってから使用してください。
- 設置条件（設置面の材質、温度など）によっては、本機のゴム足が設置した台などの表面を変色または変質させることがあります。
- 本機の上に液体の入った容器などを置かないでください。また、表面に付着した液体は、速やかに乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

お手入れについて

- 変色や変形の原因となる、ベンジン、シンナー、アルコール類は使用しないでください。

修理について

- お客様が本機または付属品を分解（取扱説明書に指示がある場合を除く）、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 修理を依頼されるときは、事前に記憶内容を専用アプリに保存するかメモしておいてください。修理するときには記憶内容の保存に細心の注意を払っておりますが、メモリー部の故障などで記憶内容が復元できない場合もあります。失われた記憶内容の修復に関しましては、補償も含めご容赦願います。
- 当社では、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間を過ぎたあとでも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、または当社サポート窓口にご相談ください。

使用上のご注意

その他の注意について

- 記憶した内容は、機器の故障や誤った操作などによって失われることがあります。失っても困らないように、大切な記憶内容はバックアップするか、メモしておいてください。
- 失われた記憶内容の修復に関しましては、補償を含めご容赦願います。
- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルを抜くときは、ショートや断線を防ぐため、プラグ部分を持って引き抜いてください。
- 周囲に迷惑がかからないように、音量に十分注意してください。
- 本機は、演奏時の打撃音を小さくする設計になっていますが、床や壁を通じての振動は意外によく伝わります。特にヘッドホン使用時の演奏は、隣近所に迷惑がかからないように注意しましょう。
- 本機が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄するときは、各地域のゴミの分別基準に従ってください。

- ご使用の年月とともに、パッドのゴム表面が変色することがありますが、使用上影響はありません。

電波に関する注意

- 以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解／改造する
 - 本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがす
 - 本製品を購入した国以外で使用する
- 本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）や特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
 - 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して、万一、本機が原因と思われる有害な電波干渉の事例が発生した場合には、電波の発射を停止した上で、混信回避のための処置等（たとえば、パーティションの設置など）について当社サポート窓口にご相談ください。
- その他、発生した問題についてお困りの場合も、当社サポート窓口にご相談ください。
 - ※ 当社サポート窓口への連絡につきましては、取扱説明書などに記載の「お問い合わせの窓口」をご覧ください。
- 認証取得済みの特定無線設備を搭載しています。

知的財産権について

- 製品に内蔵、付属されたコンテンツ（音色波形データ、スタイル・データ、伴奏パターン、フレーズ・データ、オーディオ・ループ、画像データなど）の著作権は当社が保有しています。
- 製品に内蔵、付属されたコンテンツ（ただしデモ曲などの楽曲データは除く）を素材として、お客様が新たな作品を制作、演奏、録音、配布をすることに関しては、当社の許諾を必要としません。
- 製品に内蔵、付属されたコンテンツを、そのまま、または酷似した形態で取り出し、別の記録媒体に固定して配布したり、コンピューター・ネットワークを通じて公開したりすることはできません。
- Bluetooth®** のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ローランドはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- 本製品は、T-Engine フォーラム (www.tron.org) の T-License 2.0 に基づき μ T-Kernel ソースコードを利用しています。
- 本製品には、第三者のオープンソースソフトウェアが含まれています。

Copyright © 2009-2018 Arm Limited. All rights reserved.
Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
You may obtain a copy of the License at
<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>
- Roland は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。
- 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

MIDI インプリメンテーション・チャート

Model MN-10

Date : Feb. 1, 2025

Version : 1.00

ファンクション ...		送 信	受 信	備 考
ベーシック チャンネル	電源 ON 時 設定可能	1 ~ 2 ×	1 ~ 2 ×	
モード	電源 ON 時 メッセージ 代用	モード 3 × *****	モード 3 × ×	
ノート ナンバー	: 音域	0 ~ 127 *****	0 ~ 127 0 ~ 127	
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 9nH, v = 1 ~ 127 ○ 8nH, v = 127	○ ○	
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	○ *1 ×	○ ×	
ピッチ・ベンド		×	×	
コントロール チェンジ	80, 81	○ *2 (スペシャル・パッド)	○	汎用操作子 5、6
プログラム チェンジ	設定可能範囲	× *****	× ×	
エクスクルーシブ		○ *3	○ *3	

MIDI インプリメンテーション・チャート

コモン	: ソング・ポジション : ソング・セレクト : チューン	× × ×	× × ×	
リアル タイム	: クロック : コマンド	× ○	× ×	
その他	: オール・サウンド・オフ : リセット・オール・コントローラー : ローカル ON/OFF : オール・ノート・オフ : アクティブ・センシング : システム・リセット	× × × × × ×	○ (120、124 ~ 127) ○ (121) × ○ (123) *4 × ×	
備考	*1 Tone によって、演奏パッドを軽く押してミュート奏法、演奏パッドを押し込んで ベンド奏法、シンセサイザーの音量変化時に送信。 *2 Tone によって、スペシャル・パッドを押す、または押しながらの演奏で特殊な音 を鳴らす、共鳴音のノイズ音量変化、シンセサイザーの音量変化時に送信。 *3 アイデンティティ・リクエストを受信した場合、アイデンティティ・リプライを送信。 *4 オール・サウンド・オフと同じ効果。			

モード 1: オムニ・オン、ポリ
 モード 3: オムニ・オフ、ポリ

モード 2: オムニ・オン、モノ
 モード 4: オムニ・オフ、モノ

○: あり
 ×: なし

お問い合わせの窓口



ホームページをご覧ください

Roland製品

電子楽器製品（電子ピアノ、電子ドラム、シンセサイザーなど）

https://roland.cm/roland_support



プロAV製品（ビデオ・ミキサー、業務用映像音響機器など）

https://roland.cm/proav_support



BOSS製品

https://roland.cm/boss_support

